

青森市総合体育館「2026版サブアリーナ設営手順」

サブアリーナのバックボードについて

サブアリーナのバックボードは、メインアリーナのセンターコート用と同じアームの長い構造となっています
そのため、リング側に荷重がかかるため各種対策を講じています

バックボードのセッティング及び撤収に際しては、事故防止のため手順を守るようにお願いします



サブアリーナのコート準備について

- ・工具箱は事務室保管となっています(終了後は事務室へ返却)
- ・器具庫の中に机と椅子はあります
- ・社会人リーグのデジタイマーを1台預かって貰っています、器具庫にない場合
メインアリーナの器具庫にある場合がありますので、持ってきて準備してください
- ・TO用具は体育館に預かりはできませんので、試合の都度持参持ち帰りとなります
※TO用具の持参方法等については、その都度事務局で調整します

1. 工具箱の内訳



2. バックボードの識別表示

バックボードのセッティングゲージはフロアーに併せて微調整しています

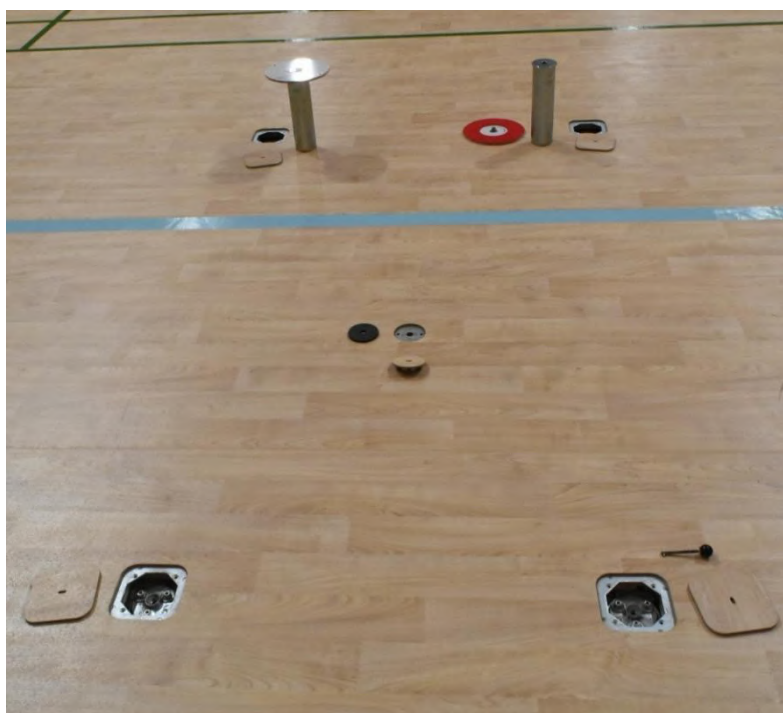
バックボードの背面に東西で識別を表示しています、間違わずに設置してください



3. 床ふたの状況

セッティングゲージ設置の際

5ヶ所のふたを外してください



4. セッティングゲージの設置

3ヶ所をボルトで固定する

1ヶ所だけラバーパッキンを入れる

(短いボルト)



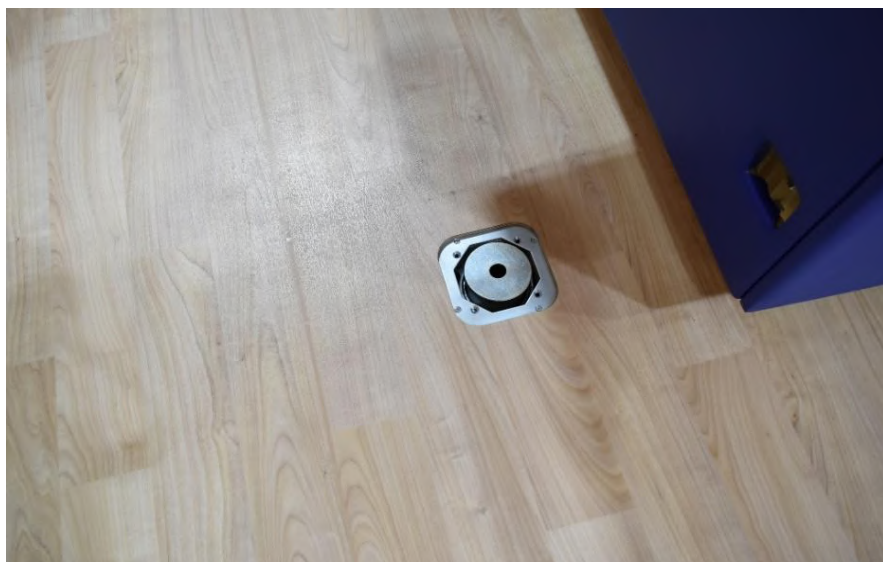
5. 前脚床面の補強材設置部



6. 前脚「補強筒」の挿入

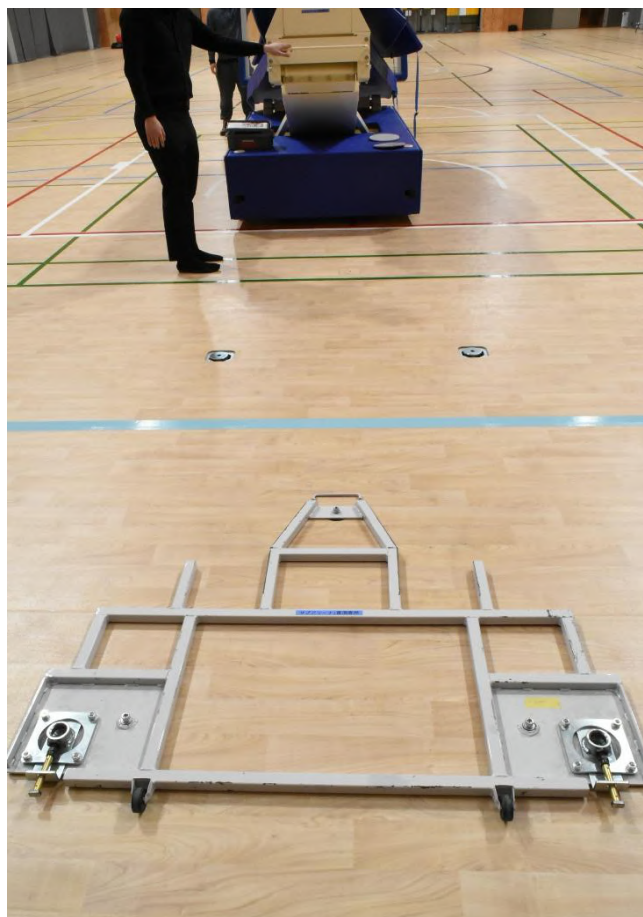


7. 前脚「補強筒」の挿入状態



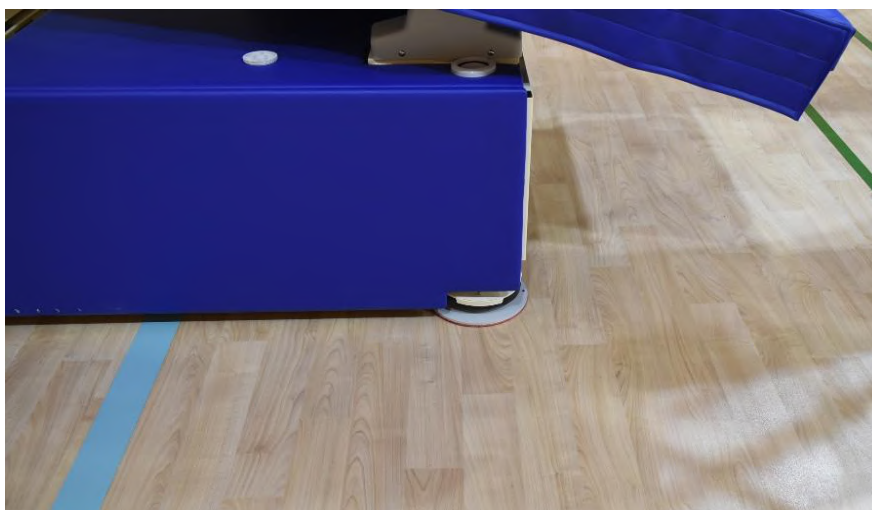
8. バックボードの設置準備

セッティングゲージ等の
取付けが完了したら
後退しながらゲージに
乗せてください



9. 前脚「補強材プレート」取付け状態

補強筒の上にプレートを被せてください



10. 24秒計の設置について

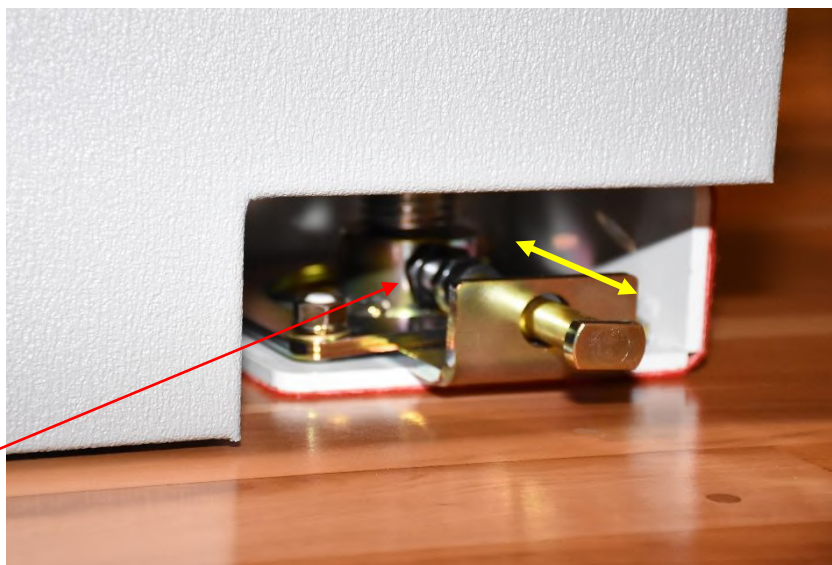
24秒計測は、サブアリーナではデジタイマー利用のため**24秒表示盤は立ち上げなくても良い**

11.後ろ脚の固定

ラチェットレンチでボルトを締めこんで

固定ピンが嵌まる位置で停止 (ピンが嵌まったら、ピンが出し入れできることを確認のこと)

固定ピン



12.前脚の締込みについて

左右の前脚を同時に、時計方向に180度廻し上昇させる(リング調整は下げで行う)

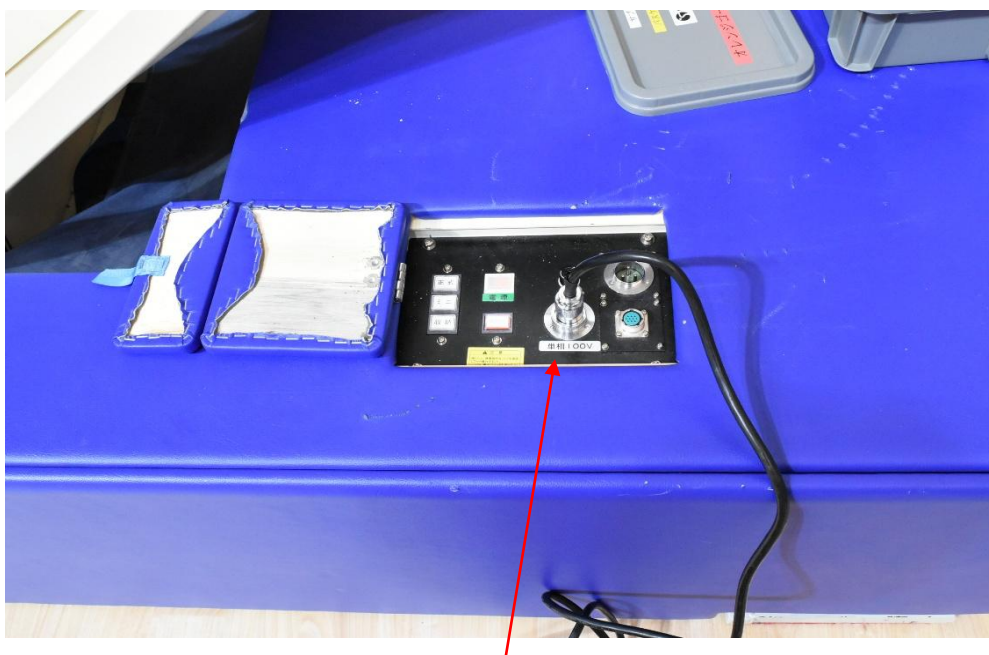
※ボード電動上昇後に上げ調整してきたため、可動部にダメージが発生し高さ調整ができなくなっています



13. バックボードのセッティング(電動上昇)

①昇降用電源ケーブルを接続する

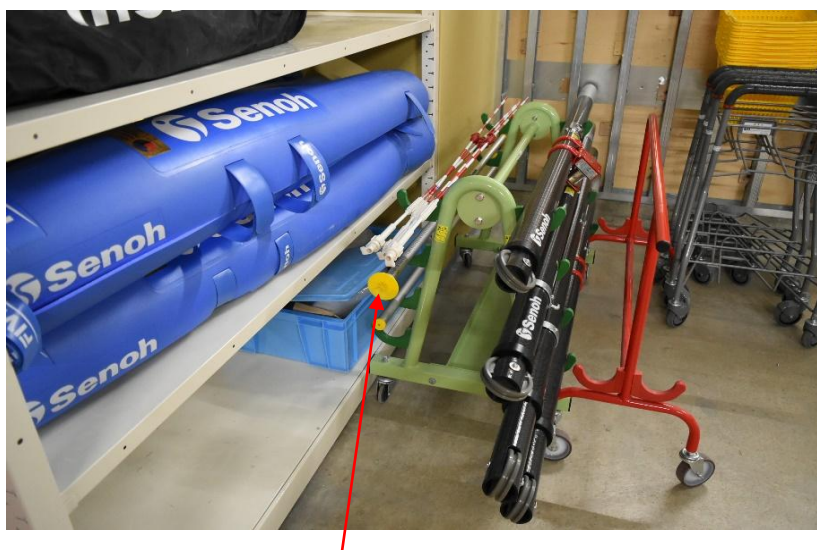
②正式ボタンを押す



昇降用電源差込み

14. リングの高さ調整

高さ調整はリング先端と
左右の3点をスケールで
計測しながら実施する
(調整は前脚だけで実施)



スケール

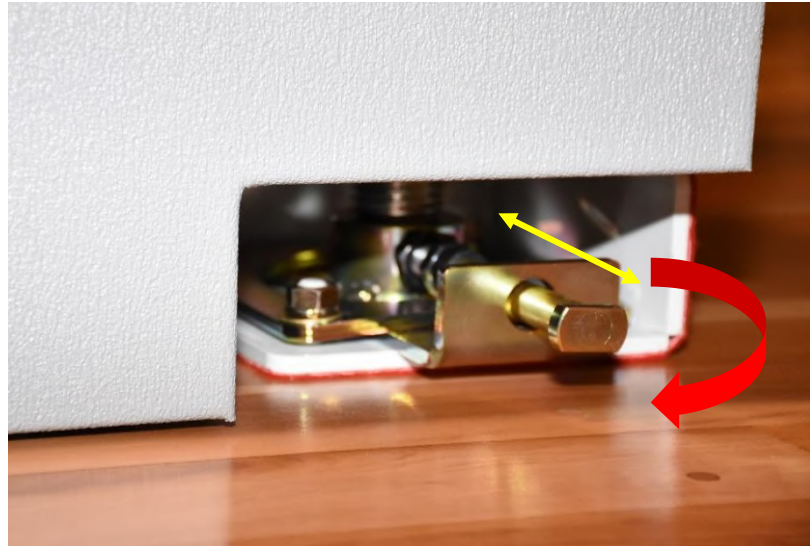
16. バックボードの降下・撤収

①昇降用電源ケーブルを接続する

②収納ボタンを押す

※降下時の注意事項

- ① **ボードを降下させた後に前脚を緩めること**
- ② **前脚を緩めた後、「ロックピン」を解放・固定してから後脚は緩めること**



後脚の固定ピン(手前に引きながら90度回転で解放・固定)

17. セッティングゲージ等の取外し

- ① バックボードを移動させる
- ② 前脚補強材等の取外し
- ③ セッティングゲージの取外し

※セッティングゲージはバックボードに乗せないで器具庫に格納してください

※撤収作業終了後はモップ掛けをお願いします